

# The Seisenians No.34

2020年3月1日 発行 編集・発行：聖泉大学図書館

## 目次

- \* 「利用したくなる図書館、利用しやすい図書館」を目指して2年目に  
思うこと 図書館長 坂田 直美 ……1
- \* 私の薦めるこの一冊 ……2
- \* 私と本 ……4
- \* 本学名誉教授 高橋宗先生の寄附について ……5
- \* 令和元年度図書館アンケート結果報告 ……6
- \* 令和元年度図書館設備の導入・改善について ……7
- \* 電子ブックを活用しよう！ ……8
- \* 令和元年度学生図書委員・図書委員会メンバー・図書館職員と  
図書館学生アルバイトからの一言メッセージ

### 「利用したくなる図書館、利用しやすい図書館」を目指して2年目に思うこと

図書館長 (看護学部 教授) 坂田 直美

私が図書館長を引き受けてまる2年が過ぎようとしております。  
令和元年度も「利用したくなる図書館、利用しやすい図書館」を目指して、図書委員会、学生図書委員会の皆様といろいろな取り組みを行ってきました。例えば、ウェブサーバーを機能面で優れているクラウド型に変更したり、閲覧席電源の増設や書架の整備などの環境整備や電子ブックの導入などです。しかし、残念なことに今年度の図書館利用率は昨年より減っており、一日当たりの入館者数は前年比で81.3%に、夜間入館者数も57%に、また、土曜日入館者数も88.6%に減っております。昨年実施しました学生へのアンケート結果でも、図書館の利用頻度で「ほとんど利用しない」と回答した人が、人間学部で42%（昨年37.7%）、看護学部では37.6%（昨年19.5%）あり、その内の6割の人が、「不便を感じない」、「インターネットで十分」と回答していました。学生の図書館離れの問題は大学図書館共通の悩みであることは前号で書きましたが、本学においてもその傾向が急速に進行していることを伺わせる結果でした。図書館長としてはこの事実をしっかり受け止め、さらなる知恵と工夫を講じていく必要性を実感しております。



一方、最近読書の効果が注目されています。小・中・高校で導入されている朝の10分間読書では生徒の集中力が高まり、学力の向上につながっているという報告や、アメリカのイエール大学が行った死亡リスクを比較する研究（2016年）では、週に3.5時間以上読書する人達は、全く読書しない人に比べ12年後の死亡率が23%低いという結果を発表しています。本を読むことで知的な刺激を受けて脳が活性化したり、湧きあがった好奇心から行動的になるからと考えられています。この研究では、性別、健康状態、学歴に関係なく、読書が長寿につながると結論づけています。

学生の皆様、学力向上のためにも、長く健康に生きるためにも読書をしましょう！！



## 私の薦めるこの一冊

人間学部の先生にお薦めの図書を紹介していただきました。



### 『ミライの授業』

瀧本哲史 著 講談社 (2016)  
図書館内の場所 159.7 || T

みなさんにぜひ知っておいてほしいことがあります。それは、みなさんがいま学んでいる知識や技術は、10年後にはまったく無意味なものとなっているかもしれないということです。でも知識や技術と違って知性は10年経っても決して古びません。ですから大学ではぜひ知性を磨くよう努力してほしいと思います。

じゃ、どうすれば知性が磨けるのでしょうか。ちょっと意外かもしれませんが、戦うことを通して、です。知性を磨くためには「常識」や「古い考え」と戦わなければならないのです。従順なだけではぜったいに賢くなられません。

もちろん、戦うことは怖いことです。でも『ミライの授業』はみなさんに戦う勇気を与えてくれるだろうと思います。この本にはナイチンゲールやココ・シャネル、伊能忠敬ら19人が紹介されています。彼女らは戦いの中でその知性が磨かれていき、そして「自由」を得ました。戦う勇気を持った人だけが、知性と、それから自由を得ることができます。ぜひみなさんにも続いていってほしいと願っています。



人間学部准教授  
新美 秀和



## 私の薦めるこの一冊

看護学部の先生にお薦めの図書を紹介していただきました。



### 『ジヴェルニーの食卓』

原田マハ 著 集英社 (2015)  
図書館内の場所 913.6 || H

物語は、ある老女が記者を相手に、若いころの思い出を語る場面から始まります。戦争で両親を失い、家政婦の仕事を始め、画家のアンリ・マ蒂斯と出会った物語、後半はクロード・モネについて義理の妹からみたモネの物語でノンフィクションの本です。他にもエドガー・ドガやポール・セザンヌが登場します。皆さんも聞き覚えのある名前だと思いますが、主人公を通して、画家たちの生きていた時代に入り込める作品です。私は特にモネの作品である「睡蓮」のシリーズが大好きで、後半の物語がとても興味深かったです。

以前に、フランスのオランジュリー美術館で睡蓮をみたことがあるのですが、想像とは違い、とても大きな作品で、その世界観に引き込まれた感覚を思い出しました。睡蓮は本のカバーになっているような青みがかったものや紫、淡いピンク色など描かれた時間帯により表情が異なります。展示スペース毎の空間にその色彩が広がり、睡蓮の絵の中にいる感覚となります。当時は単に絵を観て満足していたのですが、本書を読み、睡蓮を描くために苦労したことを知りました。晩年は白内障を患い、一時期は絵を描く意欲をなくします。そんなモネを周りの人々がどう支えていたのかが分かり、豊かな気持ちになれます。ノンフィクションの作品ですが、史実に基づき書かれた部分も多い作品です。本書を読み終えて、画家たちの思いや生活を知り、作品への関心が増しました。

また、本の中では、モネが暮らしていた町(ジヴェルニー)や住まいが紹介されていますが、その家や庭でモネがどう生活していたのか、美味しい食卓を囲む風景、作品を製作する場面など本を通してとても身近に感じます。睡蓮の作品はこのジヴェルニーの庭から誕生しています。皆さんも機会があれば、訪れてみてください。

本書については、絵画が好き嫌いに関わらず、物語として楽しめる作品です。自分自身の感性や知性を磨くことができるので、ぜひ読んでみてください。本の世界が皆さんを待っています。



看護学部講師  
小林 穂子



## 私の薦めるこの一冊

大学院の先生にお薦めの図書を紹介していただきました。



### 『人生は廻る輪のように』

エリザベス・キューブラー・ロス 著 上野圭一 訳 角川書店 (2003)

図書館内の場所 289.3 || K

本書は著書「死ぬ瞬間」で有名な、精神科医エリザベス・キューブラー・ロスの自伝です。スイスでの少女時代から、難民救済活動、ナチス強制収容所で出会った少女と蝶の壁画、結婚とアメリカへの移住、四度の流産、死の科学への取り組みと周囲の反発、ヒーリングセンターの設立とエイズ患者への支援、放火によるすべての焼失など、さまざまなエピソードが本人の視点から語られます。後半の幽体離脱やチャネリング等には賛否があるかもしれませんが、「いくべき場所があり、助けるべき人たちがいるかぎり、わたしはまえにすすまなければならなかった」との言葉に表れる、ひとを助けることに対する情熱と、さまざまな困難に遭いながらもひたすら前をむき前進する姿に圧倒されます。キューブラー・ロスの激しさがある一方で優しさや愛ある人柄を感じさせる本書は、一読をお薦めします。最後にキューブラー・ロスの言葉を記しておきます。



大学院准教授  
中島 真由美

「いのちの唯一の目的は、成長することにある。偶然というものはないのだ。」「究極の学びは、無条件に愛し、愛される方法を身につけることにある。」



## 私の薦めるこの一冊

別科助産専攻の先生にお薦めの図書を紹介していただきました。



### 『あなたが生まれてくるまでの話 -胎児の科学-』

カタリーナ・ヴェストレ 著 安田容子 訳 河出書房新社 (2019)

図書館内の場所 491.35 || V

私が今回みなさんにご紹介する著書は、「あなたが生まれてくるまでの話 -胎児の科学-」です。著者は生命科学者のカタリーナ・ヴェストレ氏で、人間が母親の胎内でいかに人間として創られていくかを、生命科学の視点で描かれています。一見、小難しい内容なのかと思いきや、とてもコミカルに表現されています。精子と卵子が奇跡的な確率で受精し、その後受精卵が細胞分裂を繰り返し、さまざまな遺伝情報がどのように伝達されて心臓や脳、目や口や鼻や手や足などが創られていくのか、この過程の間には多数の細胞の生死が関連していることなどが物語調で書かれているので、漫画を読んでいるような感覚で読みやすい著書です。



別科助産専攻講師  
出石 万希子

これまでの教育課程において、生物や生理学などの科目で習ったことのある内容ですが、この本を読むと当時難しいと感じていた減数分裂やDNAやRNAのこと、胎児循環のことなどが理解できるのと同時に、人間の神秘性を感じることができると思います。自分自身が人間となったルーツを垣間見た感覚に陥るのでとてもおもしろいです。是非読んでみてください。本当にお薦めします。





## 私と本



私が英語のABCDを学びはじめた小学生の頃、「窓ぎわのトットちゃん」を読んでから、ずっと廃棄の電車の中で授業を受けたかった。

その後、2次関数を解ける年齢になって、教科書でペーコンの「随筆集」を読み「歴史は人間を賢明にし、詩は多才あるものに、数学は鋭敏にし、自然科学は深遠にし、倫理学は重厚ならしめ、倫理学と修辞学は議論に秀でさせる」という文を覚えた。しかし、私はどちらかというと、小説が好きだ。携帯を持ち始めた時、家族が寝てから一人でこっそり布団の中で小説の引き継ぎを読んだものだ。それゆえに、お母さんに怒られたことも多かった。でも、小説を通じて、人間の喜怒哀楽、世間の諸行無常をしみじみ感じつつ、たまごは石と対立する時、いつでも弱いたまごの見方になるという考え方も受け入れた。

仏教で「一花は一つの世界になり、一枚の葉でも一本の菩提樹とみなす」という言葉がある。私から見れば、一冊の本は一つの世界になるとも言えるだろう。だから、この花を、願わくは君おおく来り詰めよ。



人間学部 4年生  
隆 重



## 私と本



僕が、本を読むようになったのは祖母から勧められた一冊の本から始まります。その本のタイトルは、「SOS地底より」というものです。もう、何年も前に読んだだけなので本の内容は忘れてしまいましたが、その本を読んでからは、地域の図書館に学校が休みの時に行って、新しく本を借りて読んでいました。最初にはまったのは、「すっこけ三人組のシリーズ」や「かいけつゾロリシリーズ」でした。かいけつゾロリは借りるだけでは物足りず、買って家に置いていました。

中学校・高校に進学したときは、小説にはまり、「オリエント急行殺人事件」や「謎解きはディナーのあとで」などのミステリー小説、さらには「図書館戦争シリーズ」や「僕らのシリーズ」をずっと読んでいたような気がします。本を読むメリットとして、文章力や読解力などが付き、さらには、『次どうなるのかな』といったワクワク感も楽しめるところが魅力です。ぜひ本を手にとって読んでみてください。



看護学部 1年生  
植西 諒

### —学生図書委員会の活動—



学生選書の展示

アンケートで伺った学生のみなさんの要望も参考にしながら本を選びました。



図書館意見箱

図書館に関するご意見がありましたらお聞かせ下さい。



# 本学名誉教授 高橋宗先生の寄附について



本学に1985年4月～2013年3月まで28年間在籍された本学名誉教授 高橋宗先生より、図書館へ寄附の申し入れがあり、以下の通り、寄附を受け入れましたことをご報告致します。

寄附者：本学名誉教授 高橋 宗先生  
 寄附内容：現金30万円  
 寄附目的：地域に開かれた大学図書館の総合活動への助成金として  
 寄附条件：図書館に乳児・幼児期から児童期の前半を対象とした絵本や物語の収集

名誉教授 高橋宗先生が寄附の条件にされた理由は・・・



発達段階初期における、絵や文字、声の与える影響は脳の発達だけでなく情緒の育成などにも非常に大きいといわれる。このことから、幼少期に多くの文字や絵など、多様な刺激言語に親しむ環境を大切にしたい。特に「読み聞かせ」活動は、親子や大人と子どもの間に情緒的な育成になるだけでなく、本を通して他者との関わりや感情交流と言った「こころ」の関係を深める。そのことが周囲への好奇心や探索心、創造力といった認知能力を育み、結果として豊かな人格形成に寄与する。このような子どもの発達に欠かせない活動は、大人や周囲の成長も促し、子どもの将来に寄与できると考える為である。

本の選定は、図書館に一任して頂いた為、図書委員会から人間学部 炭谷教授、谷口准教授、看護学部 小児看護学領域に絵本や物語、紙芝居など選書を依頼しました。

その結果、211点の選書があり、現在、選書された絵本などを図書館で利用することが出来ます。読み聞かせやご自身の読み物として、ぜひ、ご利用ください。

## 選書された絵本などの紹介



絵本・物語・紙芝居・大型本など211点が蔵書になりました。



# 令和元年度 図書館アンケート結果報告



全学生を対象にmanaba（マナバ）を利用して実施したアンケートについて、結果の一部をお知らせします。  
 （回答者394名・回収率75.6%）（左から人間学部、看護学部、大学院、別科）

## Q.2 図書館の利用頻度



「図書館をほとんど利用しない」が、昨年度 人間：32.7%、看護：19.5%、大学院：0.0%、別科：0.0%より増加その理由が多かったのが、「不便を感じない」、「インターネットで十分」

## Q.16 学生図書委員の活動



学生の意見を取り入れ、学生にとって有意義な図書館にするため、2016年度より学生図書委員会を立ち上げ、学生選書やKnowledge Friends 発行、展示販売の放送を中心に活動しています。昨年度より委員会の活動に対する評価が上がっています。

昨年度 よい 人間学部：42.7%、看護学部：43.8%、大学院：0.0%、別科：50.0%

## 図書館への要望・意見

### 貸出用パソコン



- ・パソコンを図書館から出して利用したい。

図書館より回答

教室や自習室などで利用できるパソコンを学生に貸出することについて、館長が関係部署に調整予定ですので、もう少しお時間を下さい。

### 閲覧席



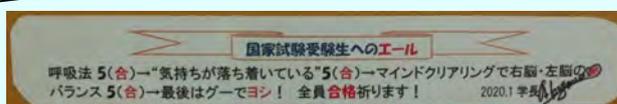
- ・席ごとの仕切りが欲しい。
- ・音がしにくい椅子にして欲しい。

図書館より回答

閲覧席の仕切りは、2020年度に仕切り板を増やし、より集中して学習出来るように整備する予定です。  
 閲覧席の椅子は、床との衝撃音を防止する為に、フェルトシートを貼って、対応します。

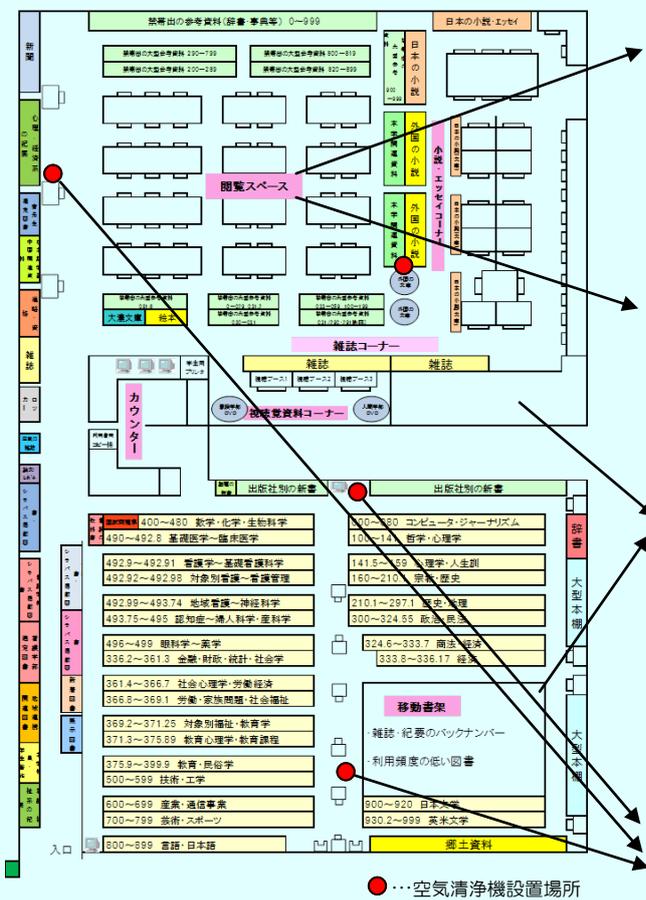


昨年に引き続き、学長 小山敦代教授より国家試験受験生へエールを頂きました。



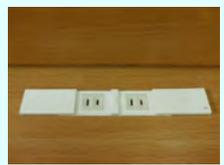


# 令和元年度 図書館設備の導入・改善について



## 閲覧室テーブル電源の増設

閲覧スペースのテーブルの電源を40席分増設し、全座席100席中90席に設置できましたので、ほとんどのテーブルでノートパソコンの利用ができるようになりました。



## 椅子の騒音防止フェルト貼付

図書館アンケートで「音がしにくい椅子にして欲しい。」という意見をいただきましたので、改善策として、椅子の足に騒音防止フェルトを貼付けました。



## 閉架書庫の設置および移動書架の整理

一般書架の空きスペースを確保し利用しやすくするため、閉架書庫を設置し、移動書架の語学関連資料を書庫へ移動しました。



## 空気清浄機の増設

教育後援会より空気清浄機を3台寄贈していただきました。館内での学習環境がより快適なものとなりました。



## OPACサービス(プレミアム版)の導入

図書館システム「情報館」機器入替およびOPACサービス(プレミアム版)を導入しました。リアルタイムに近い利用状況が確認できるようになり、ページも明るく見やすい画面となりました。



## WebOPACトップページ

- ①資料を探す  
簡易検索ができます
- ②新着資料  
新着資料の一覧が表示されます
- ③開館カレンダー  
詳しいカレンダーをクリックすると開館についてのお知らせが確認できます
- ④ブックリスト  
テーマ展示の内容が確認できます

# 電子ブックを活用しよう！



【Maruzen eBook Library】と【メディカルオンラインイーブックス】で電子ブックを導入しています。学内のネットワークにつながるパソコン等で閲覧・ダウンロード・印刷ができます。手続きをすれば、学外で読むことができる電子ブックもあります。普段の学習や実習が有意義なものになるかと思しますので、ぜひご利用ください。

## 図書館HPからのアクセス方法の一例

※同時アクセス人数が限られていますので、終了時は、**登録終了**をクリックして下さい。

Maruzen eBook Library  
丸善が提供する学術書籍に特化した電子書籍サービスです。

分類：全分野  
同時アクセス数：1・3 (タイトルによって異なる)  
購読タイトル一覧  
リモートアクセスのご案内

こちらをクリックすると、現在購読中のMaruzen eBook Libraryにアクセスできます。

リモートアクセス (学外でも読みたい時) の設定方法は、こちらでご確認下さい。

- 印刷・ダウンロード：可 (ページ制限/透かし有り)
- 著作権の範囲内 (1回のページ) で、印刷することが可能
- 利用方法ログイン：ID認証
- Maruzen eBook Libraryのプラットフォームからアクセス → [Maruzen eBook Library](#)

- 図書館ホームページより「図書館検索システム(WebOPAC)の条件項目で探す」にアクセスし「資料分類」の「電子ブック」を選択してキーワード検索を行います。検索結果一覧より読みたい電子ブックのアイコンをクリックします。
- 選択した電子ブックの書籍情報が表示されます。「URL」の欄の【ご利用はこちら (Maruzen eBookLibraryへ)】をクリックします。
- 電子ブックの書籍情報画面が表示されますので、「閲覧」ボタンをクリックしてください。本文が表示されます。

## 電子ブックの一例

貸出が多く書架にあまりない図書は、活用する価値があると思います。



## 令和元年度 学生図書委員・図書委員会メンバー

### 図書館職員と図書館学生アルバイトからの一言メッセージ



#### <令和元年度 学生図書委員からの一言メッセージ>

- ・図書館の意見箱を見つけて、意見を書いてください！
- ・図書館では、集中して勉強ができる環境も揃っています。皆さんもぜひご利用ください！
- ・私にとって図書館は学校で最も集中できる場所です。みなさんもぜひ図書館に来て下さい！
- ・あなたも図書館で新たな発見とトキメキを感じてみませんか？

- 人間学部 1年 北川 真羽
- 人間学部 1年 政谷 礼奈
- 看護学部 2年 深尾 圭佑
- 看護学部 3年 佐藤 綾子

#### <令和元年度 図書委員会メンバーからの一言メッセージ>

- ・読書のマラソンをはじめよう。大いに成長しよう。
- ・文庫本一冊カバンに入れて、旅に出かけましょう。
- ・図書館で本を手にとってみよう。豊かな時間が始まります。
- ・図書館には毎月新しい本が入ってきています。見に来てみては。
- ・図書の探し方や文献検索などわからないことがあれば、お気軽にカウンターまでお尋ね下さい。

- 人間学部教授 李 艶
- 人間学部准教授 脇本 忍
- 看護学部講師 小林 菜穂子
- 人間学部講師 小澤 克彦
- 図書館司書 山川 直美

#### <図書館職員からの一言メッセージ>

- ・学部生を対象に、実習貸出や長期休暇前の長期貸出も行っていきますので、ぜひご利用下さい。
- ・参考書、資格に関する本、雑誌等、図書館には、いろんな本があります！ぜひ、図書館へ！

- 図書館司書 加納 香織
- 図書館職員 宮川 喜秀

#### <令和元年度 図書館学生アルバイトからの一言メッセージ>

- ・静かなので、勉強もしやすく、資料も沢山あります。ぜひ、ご利用ください。
- ・図書館には、いろいろな本があります。勉強や読書の際にはぜひ、ご利用ください。
- ・気軽に聞いてみたらOK～
- ・欲しい本があったら、図書館にリクエストできます！ぜひ、ご利用ください！

- 人間学部 1年 里村 龍
- 人間学部 3年 岩永 朱音
- 人間学部 4年 鄒 詩
- 人間学部 4年 方 予辰



図書館職員

ご来館をお待ちしております。



The Seisenians No.34：聖泉大学図書館広報  
発行日：2020年3月1日  
編集・発行：聖泉大学図書館  
〒521-1123 彦根市肥田町720番地  
Tel.0749-43-7513 Fax.0749-43-5201  
E-mail:library@seisen.ac.jp